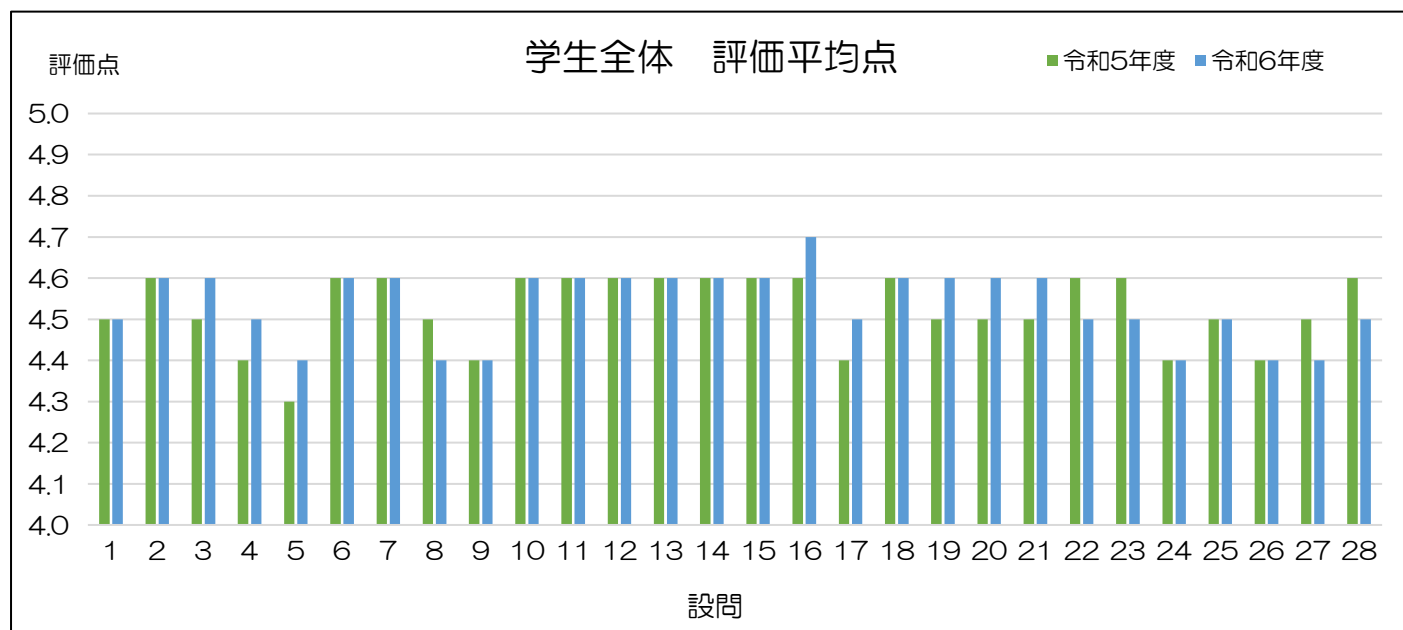


令和6年度 学生による実習授業評価結果

No.	設問文	全体 平均点	回答数（回答者数 259 人）				
			5	4	3	2	1
			とても そう思う	そう思う	どちらも いえない	そう 思わない	全くそう 思わない
1. 実習内容・方法について							
1	実習目標を達成するために計画された内容・方法は適切だった。	4.5	135	116	8	0	0
2	教員による利エンテーションは実習を円滑に行うために役立った。	4.6	160	95	2	2	0
3	指導者による利エンテーションは実習を円滑に行うために役立った。	4.6	159	93	7	0	0
2. あなた自身の実習への取り組みについて							
4	患者・家族との関係を築きながら実習を展開できた。	4.5	133	114	11	1	0
5	医療スタッフ・指導者・教員と良い関係を築いた。	4.4	120	120	18	1	0
6	グループメンバー間で協力し合いながら互いに高めあうことができた。	4.6	158	92	8	1	0
7	患者や自己の安全を意識し取り組むことができた。	4.6	153	102	3	1	0
8	日々の学習を振り返りながら、それを活かして実習を展開できた。	4.4	126	124	8	1	0
9	必要な報告・連絡・相談ができた。	4.4	135	105	14	4	1
3. 教員の関わりについて							
10	カンファレンスでは、教員から適切な助言・指導が得られた。	4.6	160	93	6	0	0
11	実習記録では、教員から適切な助言・指導を得られた。	4.6	160	90	8	1	0
12	教員から援助に役立つ助言・指導を得られた。	4.6	166	86	7	0	0
13	教員は、学生の考え方や行動を尊重してくれた。	4.6	168	87	4	0	0
14	教員の行動や態度から看護者としてのあり方を学ぶことができた。	4.6	165	86	8	0	0
15	受け持ち患者や看護師長・指導者などと適宜連絡・調整をしていた。	4.6	163	90	5	1	0
4. 指導者（指導に関わった人全て）について							
16	カンファレンスでは、指導者から適切な助言・指導が得られた。	4.7	176	82	1	0	0
17	実習記録では、指導者から適切な助言・指導を得られた。	4.5	151	92	15	1	0
18	援助の場面では、指導者から援助に役立つ助言・指導を得られた。	4.6	169	87	3	0	0
19	指導者は、学生の考え方や行動を尊重してくれた。	4.6	158	94	7	0	0
20	指導者の行動や態度から看護者としてのあり方を学ぶことができた。	4.6	162	95	1	1	0
21	受け持ち患者や看護師長・看護師・教員などと適宜連絡・調整をしていた。	4.6	156	99	4	0	0
5. 実習環境について							
22	実習に必要な物品に不足はなかった。	4.5	142	107	8	2	0
23	学生のための場所（記録・カンファレンス・記録等の保管・休憩）は確保されていた。	4.5	154	93	8	4	0
24	必要な文献や資料を見ることができた。	4.4	130	111	15	3	0
25	実習場のスタッフは学生を快く受け入れていた。	4.5	148	102	8	1	0
6. 総合評価							
26	教員・指導者の指導は統一していた。	4.4	126	118	12	3	0
27	実習目標は達成できた。	4.4	123	129	5	2	0
28	全体として充実した実習だった。	4.5	148	103	7	1	0



全体平均点は全項目で4.0以上であった。報告・連絡・相談の必要性を学生自身が理解すると共に、相談しやすい雰囲気づくりに努めていく。